

むらのだより

令和4年度
第2号

校長挨拶

秋も深まり、朝夕はめっきり冷え込むようになりました。本校は前後期の二学期制で、九月二十日～二十二日の秋休みを皆さんで、後期がスタートしています。

この冬は、コロナとインフルエンザの同時流行も危惧されていますが、私たちの日常生活は、コロナ禍前に少しづつ戻りつつあります。本校でも、これまでさまざまな制限があった教育活動、特に地域の方々との交流や連携を再開していきたいと考えています。その一環として、九月三十日(金)に「御堂筋ふれあいバザー」に三年生が参加し、淀屋橋の大阪ガスビル前で、木工製品や産業製品などを販売しました。

また、十月二日(日)には、音楽部が、光明寺様での「おてライブ」にて貴重な発表の機会をいただきました。十月七日(金)には、本校二年生、三年生が、サブリ村野と提携し「ふれあい授業」(未就園児と保護者を対象)を予定しておりましたが、残念ながら、当日は雨天により中止となりました。この後、十一月

十八日(金)、十一月十六日(金)にも実施予定です。

十一月十三日(日)には、淀川河川公園ふれあいマラソンに給水ボランティアとしての参加と、本校専門学科で制作した商品の販売ブースを設置予定でしたが、雨天により日程が変更されたため残念ながら本年度は参加できませんでした。十二月三日(土)には「天の川フェスタ」(学校祭)を開催いたします。本年は、地域の皆さまや企業の皆さまにご来校いただけるよう準備を進めています。ご期待ください。

一方、各学年とも、卒業後の社会的自立という目標に向かって、企業での実習にも取り組んでいます。生徒たちにとっては、忙しい日々が続きますが、全校一丸となって生徒たちを支援してまいりますので、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



【二年生研修旅行にて】
(琵琶湖・ミシガン)

三年生近況

校舎周りの植え込みも紅葉する季節になり、六期生それぞれの進路相談の進み具合も三十二通りであることが、はっきりと分かるようになってきました。

進路決定に向けて、現場実習に取り組む生徒。履歴書を何度も何度も書き直し清書する生徒。そして面接に向けて所作や受け答えの個別学習を進める生徒など様々です。

教室内では不安や緊張を抱えながらも、互いにアドバイスをし合ったり、励ましの声を掛け合ったりする様子が多く見られます。

そのような生徒たちの姿を見る度に、実習先企業から内定をいただくこと以上に「社会人になって働くんだ!」という「覚悟」そして大人に向かおうとする「こここの育ち」が社会自立にとって何より大切であることを実感します。

十二月には天の川フェスタ(学校祭)、一月には職業専門学科の成果発表会、そして二月の校外学習など、学生生活最後の行事も大いに楽しみ、三十二人が揃って、笑顔で卒業式を迎えることができるように、六期生ONETEAMで最後まで走り切ります。

二年生近況



【研修旅行の様子】

九月七日(水)から二泊三日の日程で研修旅行に行ってきました。初日は滋賀県「たぬき村」の陶芸体験から始まり、琵琶湖の観光遊覧船「ミシガン」でランチを兼ねた優雅なクルーズを楽しみました。夜の集いも大いに盛り上がりました。二日目の

「USJ」観光は、活動グループごとに綿密な見学計画を練った甲斐あって、心ゆくまで楽しみ尽くすことができました。最終日は関西国際空港見学とホテルでのテーブルマナー講習です。テーブルにすらりと並んだカトラリーの使い方に戸惑いながら、美食の数々に舌鼓を打ちました。楽しみ、学び、そして仲間との交流を深めた、思い出深い三日間になりました。

十月二十四日(月)より職場実習に取り組みました。一年生から数えて四回目、最後の職場実習です。一人ひとりに課題は残っていますが、来年度の現場実習に向けて生徒たちは働く準備を徐々に整えています。

一年生近況

九月八日(木)から九月九日(金)の二日間、兵庫県しあわせの村での宿泊研修が実施されました。初日は神戸ハーバーランドでの散策や昼食。しあわせの村ではジャングル温泉やレクリエーション、部屋での過ごし方など集団の中で、自分たちで考えて行動する様子が伺えました。二日目は大雨やバスのトラブルなどの急な対応もありましたが、落ち着いて行動することができました。

十月二十四日(月)から二十八日(金)には初めての職場実習に臨み、働くことの大切さや、大変さを経験することができました。実習後は達成感を感じ、次の実習に向けて課題を考える様子が印象的でした。この経験を自信に変えて、次の職場実習でも力を発揮してくれることを期待しています。



【一年生の様子】

御堂筋ふれあい バザーへの参加

九月三十日（金）に三年プロダクトデザイン科の学科校外実習として「御堂筋ふれあいバザー」に参加しました。御堂筋ふれあいバザーは、Dobutsuグループ「小さな灯」運動主催のバザーです。例年、五月に参加させていたいただいておりましたが、感染症の影響により、本校の参加は三年ぶりとなりました。

生徒たちにとって初めての校外販売は、最初は緊張した様子ではありましたが、段々と慣れていくと、元気に呼び込みや接客をすることができ、最後まで一所懸命取り組むことができました。

今後、学校生活において、三年生が製作した製品を販売する機会は学校祭のみとなります。今回の経験を生かして、集大成となるように準備していきたいと思っています。



SMILE&MUSIC

認定NPO法人ミュージック・シェアリング様による楽器指導支援プログラムが三年生から二年生へと世代交代をして、五ヶ月が経とうとしています。楽器の持ち方や構え方、きれいな音を鳴らすためにはどうしたら良いかなど指導者の方々から丁寧にご指導いただき、一生懸命に練習に励んでいます。一曲演奏できるようにするまでに時間はかかりますが、諦めずに練習する姿は本当に素晴らしいです。

十二月の学校祭で練習の成果を初披露することが予定されています。まだまだ発展途中ではありますが、ぜひご期待ください。



【授業の様子】

天の川カフェ

本校では、校内で実際にカフェを営業し、接客の言葉や態度を学んでいます。飲み物の提供のほか、食品加工分野で作った焼き菓子や、専門学科で作った木工製品、窯業製品も販売しています。

感染症対策の緩和を受け、天の川カフェでも、メニューや提供方法を徐々に感染拡大前の状態に戻しています。入学時より様々な制約を受けてきた在校生にとっては、初めて経験することも多く、試行錯誤を重ねながら、よりよい接客をめざして頑張っています。

十一月一日より、参観等でこ来校された保護者の方にカフェをご利用いただけるようになりました。営業日等詳細はHPでご確認ください。尚、カフェのご利用のみのご来校、および地域の方のご利用は、感染症対策上、引き続きご遠慮いただきませうようお願いいたします。ご利用いただけるようになります。ご利用、HPでお知らせいたします。



学校祭

十二月三日（土）に第八回学校祭『天の川フェスタ』を開催します。今年のスローガンは生徒が考えた「☆むらの革命☆」何事にも全力で取り組み、仲間とともに前へ進もうとです。今年度は保護者の方々だけでなく、一般の方々も招いて実施いたします。学年ごとに体育館舞台を使つてのパフォーマンスや校内での販売学習等を行います。一年生は初めての接客となり、お客様をお迎えします。二・三年生は専門学科で作った製品の販売や学んだサービスを提供します。他にも各教科の学習成果などの展示も行います。ホームページにも情報を掲載しますのでご覧ください。

展示部門	舞台部門	販売部門					
		2・3年生			1年生		
<ul style="list-style-type: none"> 美術（2・3年生） 家庭（1・2年生） 美術部 家庭科部 	<ul style="list-style-type: none"> 1～3年生 音楽部 有志 	福祉	クリーニング	農園芸	食品加工	窯業	木工
			オリジナル布小物 販売	野菜 販売	製菓 販売	窯業製品 販売	木工製品 販売
作品展示	歌、合奏、ダンス発表	ハンドケア					カフェ